

# 八木沢地区 地区防災計画 (地震・津波)

平成30年12月作成

## 八木沢連合区 地震・津波対策がんばる地域宣言

『自助、共助の精神を尊び、  
より多くの方が生きられます事を念願致します』

そのため地域では、

- ・日常より近隣の方々を気使います
- ・災害弱者の方の支援も出来る限り希望致します
- ・行政と共に訓練に励みます

といった取り組みを、できる範囲で、地域のみんなでがんばっていきます。

## 松原区 地震・津波対策がんばる地域宣言

『ぶじ全員避難！』

そのため地域では、

- ・同居家族状況の把握
- ・日頃からコミュニティーの醸成！
- ・避難訓練をくり返す！

といった取り組みを、できる範囲で、地域のみんなでがんばっていきます。

## 西浜区 地震・津波対策がんばる地域宣言

『今一度よく知る』

そのため地域では、

- ・家と周囲の環境を今一度よく知る
- ・西浜区としての地理についてよく知る(どこに居たらどこに逃げるか)
- ・車、徒歩などの方法と避難場所を再確認する

といった取り組みを、できる範囲で、地域のみんなでがんばっていきます。

## 自主防災マニュアル等作成状況 (現在ある地域のルール)

- ・西浜区自主防災マニュアル(平成30年 月作成中)
- ・区自主防災マニュアル(平成 年 月作成)
- ・区自主防災マニュアル(平成 年 月作成)
- ・区自主防災マニュアル(平成 年 月作成)
- ・区自主防災マニュアル(平成 年 月作成)
- ・八木沢地区地震津波避難マニュアル(八木沢地区・津波避難防災マップ)(平成27年3月作成)

視点	単位	取り組み( :自主防災マニュアル記載)	目標	備考
共生する	家庭	地震・津波による被害状況への理解	全住民理解 ( 250 世帯)	
	家庭	避難時間の計測	全住民計測 ( 250 世帯)	
	家庭	海のまち安全確保エリア、 海のまち安全創出エリアの理解	全住民理解 ( 250 世帯)	
	自主防	講習会・防災訓練の企画・実施	年 4 回	
逃げる	家庭	火災予防・消火器の常備	全世帯実施 ( 250 世帯)	
	家庭	懐中電灯の準備・設置	全世帯実施 ( 250 世帯)	停電時点検
	家庭	ラジオの常備	全世帯実施 ( 250 世帯)	電池点検 予備電池
	家庭	家庭用救急用品の備え	全世帯実施 ( 250 世帯)	
	家庭	家族3日分の食料の備蓄	全世帯実施 ( 250 世帯)	
	家庭	その他寝具・衣類・日用品などの備え	全世帯実施 ( 250 世帯)	
	家庭	避難路・避難場所の管理	全世帯実施 ( 250 世帯)	避難路点検変更
	家庭	非常持ち出し品の準備	全世帯実施 ( 250 世帯)	必需品の検討
	家庭	防災訓練への参加	全世帯実施 ( 250 世帯)	
	家庭	ブロック塀等の補強 危険箇所把握(屋根瓦・石垣)	全世帯実施 ( 要調査 世帯)	市補助活用可
	家庭	家屋の「耐震補強」	全世帯実施 ( 130 世帯)	「耐震診断」による 家屋状況の把握 市補助活用可
	家庭	家具類・電気製品類等の転倒防止対策	全世帯実施 ( 250 世帯)	市補助活用可
	家庭	ガラスの飛散防止対策	全世帯実施 ( 250 世帯)	
	家庭	家族間の連絡方法の確認	全世帯実施 ( 250 世帯)	メール・ライン・ノ クノ
	自主防	防災資機材の点検・補充	年 12 回	可搬ポンプ
	自主防	集会所の電気製品・家具類の転倒防止及び、 情報収集対策(テレビ・ラジオ)	年 12 回	
自主防	消火栓・消火器及び防火水槽当の点検・維持管理	年 4 回		
自主防	地域住民(災害弱者)の『同居家族情報』(要援 護・技能者等を含む)作成	年 1 回		
自主防	消防団・行政等、関係機関との連携・協力確認	年 4 回		
自主防	水(光月院倉庫と集会所に1.8ℓタンク5個・10ℓタ ンク3個備蓄)食料品の備蓄の入替	年 12 回	保存水・非常食 備蓄	

# 八木沢地区 地震・津波リスクマップ

## 【凡例】

### 道路閉塞

— L2による道路閉塞70%以上

### 全壊率(東側ケース)

- N/A
- 0~20%
- 20~40%
- 40~60%
- 60~80%
- 80~100%

### 最大浸水範囲

— 最大浸水範囲

### 30cm津波到達時間

- 10分以上
- 9~10分
- 8~9分
- 7~8分
- 6~7分
- 5~6分
- 0~5分

リスクのある道  
建物はあった方が良い

情報として  
持っておけば良い  
(防災マップまでは)

ブロック塀の  
調査と合わせて

浸水範囲あれば良い

時間を示すと安心してしま  
うリスクがある

